

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第25週（令和5年6月19日～令和5年6月25日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第25週は、梅毒の報告が16件ありました。第25週までの累積報告数は364件で、昨年同時期（228件・速報値）より約1.6倍多く、過去最高だった昨年度を上回るペースで感染が拡大しています。梅毒は、主に性的な接触により感染し、3～6週間の潜伏期間を経て、股の付け根（鼠径部）のリンパ節の腫れや感染部位のしこり等が現れます。なお、これらの腫れやしこりは痛みがないことが多いです。気になる症状がある方は、早めに検査を受け、適切な治療を受けることが大切です。症状の写真などの詳細は、福岡県HP「【注意！】梅毒の感染者が例年に比べてとても増えています（症状に関する写真も掲載しています）」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/baidoku2018.html>）をご覧ください。
- 福岡県感染症情報ホームページ（http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/）では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	9	275	251	6,152
腸管出血性大腸菌感染症	5	51	97	846
レジオネラ症	1	33	131	818
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	6	54	29	802
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	21	19	387
後天性免疫不全症候群	2	26	12	437
侵襲性肺炎球菌感染症	1	39	20	889
梅毒	16	364	229	6,762

■ 定点把握疾患報告数

■：警報レベル

■：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,141	5.76	0.97	27,614	5.60
インフルエンザ	123	0.62	0.54	6,344	1.29
RSウイルス感染症	669	5.58	1.03	9,093	2.90
咽頭結膜熱	158	1.32	1.15	2,082	0.66
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	486	4.05	0.92	5,083	1.62
感染性胃腸炎	821	6.84	0.98	18,121	5.77
水痘	20	0.17	2.00	401	0.13
手足口病	154	1.28	1.15	2,412	0.77
伝染性紅斑	1	0.01	0.25	53	0.02
突発性発しん	72	0.60	1.16	982	0.31
ヘルパンギーナ	296	2.47	1.06	14,112	4.50
流行性耳下腺炎	13	0.11	4.33	281	0.09
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	8	0.01
流行性角結膜炎	11	0.42	11.00	240	0.35
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	5	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	-	13	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	25	0.05
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。